

## 令和7年度（2025年度）草の根・人間の安全保障無償支援資金協力 プロジェクトに関する署名式の実施について

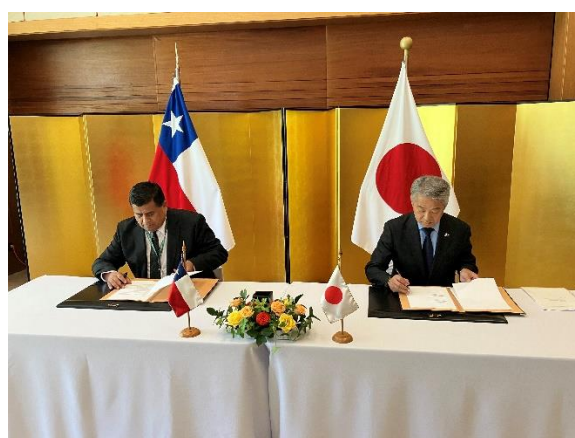
2026年1月27日、曽根大使は、令和7年度（2025年度）に採択された草の根・人間の安全保障無償資金協力プロジェクトのうち、「サンタ・マリア市ホルヘ・アウマダ・レムス診療所エコー検査機器整備計画」及び「ランカグア市第8診療所救急車整備計画」の署名式を行いました。

本無償資金協力事業は、一人一人が幸福と尊厳をもって生存する権利を追求するという「人間の安全保障」の考えの下、住民の生活環境の直接的な改善を支援するもので、ここチリでは、1999年に開始して以来、主に保健や教育、消防の分野について、約265件のプロジェクトを実施しています。

今回署名したプロジェクトは、サンタ・マリア市に対してエコー検査機1台を供与する事業及びランカグア市に対して救急車1台を供与する事業です。これらのプロジェクトが円滑に実施され、早期に効果が発現することを期待するとともに、これらの協力を通じて、日本とチリとの友好関係が更に深まることを期待しています。



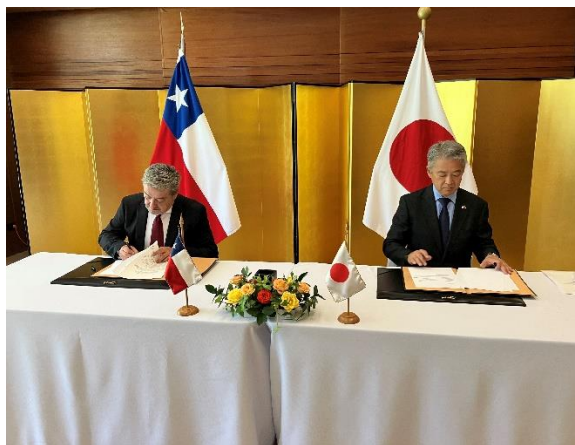
曽根大使挨拶



署名の様子（サンタ・マリア市）



サンタ・マリア市長挨拶



署名の様子（ランカグア市）



ランカグア市長の挨拶



ランカグア市公社理事長の挨拶